

環境整備に関する方針 (社員への訓練)

1. 基本 (弊社はソフトランディングをします。ハードランディングは辞めます)

- (1) 勇気 1日一つでも路上のゴミを拾ってみよう。これが行動に繋がります。
- (2) いいと思ったら直ぐに行動を移す。ゴミが落ちていたら何も考えずに拾って捨てる。買い物した時に笑顔とかお礼と言う。こうした行動が徳を積みます。(直ぐに行動しないと私が捨てたわけじゃないと言い訳を考えて行動しなくなります)
- (3) 挨拶は上司が率先して行う。
- (4) よい社風をつくる。人は就業規則ではなく、社風によって動く。
- (5) 組織はノームによって動きます。ノームとは組織において暗黙されているルール。これが社風になり、よい社風か悪い社風かが決まります。全員が意識すること。
- (6) 人はみたく目で判断する。物の整頓は目で見てわかるように、情報の整頓は道具の整頓。
- (7) 整理・整頓・清掃を習慣にすること。すなわち、躰とは習慣。
- (8) 言葉と動作と表情が一体となって行動する。言葉はきれいな言葉を遣う。「ありがとう」「感謝します」。言葉は言霊。
- (9) 会社の従業員同士で無視や明らかにわかるような差別的な態度はとらない。
- (10) 清掃 (行動すること) は毎日やる。毎日やるから習慣になり行動が変わる。
- (11) 人の見ていないところで笑顔が出来るかどうか?
- (12) いつ誰が見ても、誰が使っても不快感を与えないようきれいに保つ。
- (13) 人前でのポケットハンドは禁止。
- (14) いい事はやりっ放し。期待しない。
- (15) 小さな頼み事をして、心からの感謝を伝える。出来て当たり前のことでも感謝を伝える。

2. 行動

- (1) 毎月1日 (1日が土日の場合はその翌日) に掃除すること。
- (2) 不要な書類、本類は半年に一回整理
- (3) パソコン内のデータ、フォルダーは常に整理すること
- (4) 机の上の書類は必ず整理する。不要なものは処分する。

3. 整理

- (1) 要る物と要らない物を明確にし、最少必要限度まで、要らない物・使わない物を徹底して捨てる。PC のデスクトップ、フォルダ内の整理も同様。